



奥 陽治  
公明党  
(30分)

**防災行政は**

**問** ①避難率向上への取り組みは。  
②総合防災訓練の受け止めは。  
③旅行者も含めた外国人への災害時の情報伝達は。

**答** ①最小限のエリアに限定した避難情報の発信、災害情報電話通報サービスへの登録の周知等に



生田 いくた  
公明党  
(40分)

**高齢者の移動手段の確保策は**

**問** 路線バスに代わる交通手段として、10月1日から運行が始まった服部ピッカリ乗合タクシーの現状は。また、今後の乗り合いタクシーの導入計画は。

**答** 主に高齢者の移動手段として、11月末までに延べ158人の利用があった。今後、宜山・福相・

取り組みを行っている。引き続き、自らの命を守る主体的な行動につながるよう、さらなる啓発に努める。  
②地震、津波を想定したブラインド型の訓練を実施した。67学区で昨年度より約1万2千人多い約3万4千人の市民が参加したが、参加の人数が十分とは言えないことや学区の固定化という課題もある。  
③災害時、市ホームページに5カ国語対応の災害関連情報を掲載するなどの情報発信と、その周知を行っている。今後も、災害時に適切な情報収集と避難行動が行えるよう情報発信に努める。

有磨学区で、収益率の低い路線バスから、転換を計画している。

**子宮頸がん予防ワクチンについて情報提供を**

**問** 年間約1万人近くが子宮頸がんを発症している。ワクチンの接種の判断材料となる正しい情報の提供が重要と考えるが、

**答** ワクチンの効果と接種後に起こり得る症状の正しい知識を持つていただくため、医師会や学校と連携を図り、情報提供していく。



門田 ますひろ  
公明党  
(50分)

**小中学生のSNS利用への対応は**

**問** SNSを利用する子どもが犯罪や事件に巻き込まれる事案が発生している。このような社会状況をどのように捉えているか。また、その対策は。

**答** 子どもたちがSNSやオンラインゲーム等で、犯罪被害やト



塚本 ひろそう  
公明党  
(45分)

**2020年度予算は**

**問** 新年度の財政見通しは。

**答** 市税の増加、地方消費税率の引き上げによる地方消費税交付金の増加等が見込まれる。一方、社会保障関係費等の増加も見込まれ、その財源としての市債発行額の増加に加え、臨時財政対策債も増加する見込みで、市債発行額全

ラブルに巻き込まれる可能性が日常的にあると認識している。発達段階に応じて情報を発信する際のルールやマナーを知り、それを守る態度を育成することが児童生徒には必要と考えている。

各教科の授業では、「情報化社会で問題化している犯罪」「情報を安全に利用するための考え方」「相手の気持ちを考えないメールの使い方」等を教育課程に位置付け、年間を通じて学習している。

また、各学校は、警察や携帯電話会社から講師の派遣や資料提供を受け、学習を行っている。

体では今年度当初予算の約178億円に比べ増加すると考えている。

**次期ごみ処理施設は**

**問** 処理方式はストーカ式焼却方式に決定している。この方式は発生する焼却残渣の量が多く、最終処分量低減の観点から懸念があるが、考えは。

**答** 焼却残渣の資源化の技術が確立されており、入札でも全量資源化を条件にしている。資源化方法の具体は事業者から提案を受け総合的に評価する中で決定する。

※ストーカ式焼却方式：ストーカ（火格子）の上でゴミを移動させながら、乾燥、燃焼し、処理する方式。